

平成29年度 産地ブランド発掘事業 事業実施課題一覧

※平成30年度継続地区は、新品種・新技術の確立支援事業として実施

平成30年11月

事業実施 主体名	新品種・新技術の内容（実施課題）	事業実施期間			土地利用型作物		園芸			畜産（飼 料作物含 む）	その他
		28	29	30	米	普通畑作物	野菜	果樹	花き		
茨城県	1 低アミロース良食味米品種「姫ごのみ」の高品質・安定生産技術の確立		○		○						
茨城県	2 実需提案による水稻中晩生品種「とよめき」の安定栽培技術の確立と普及推進		○		○						
埼玉県	1 いちご栽培新技術の導入支援 ～県育成品種の生産振興を核とした埼玉いちごのブランド化に向けて～		○				○				
長野県	1 ICTを活用した効率的飼養管理モデルの普及による高収益型畜産の推進	○	○							○	
長野県	2 DNA情報を活用した優良繁殖牛の選抜・改良による高収益型畜産の推進	○	○							○	
静岡県	1 水稻「静系糯20号（葵美人）」の実用性検討	○	○		○						
静岡県	2 切り花への炭酸ガス施用による生産性及び品質向上技術の実証・普及		○	○					○		
静岡県	3 メンテナンスフリー切り花の普及に向けた推進体制の構築		○	○					○		
富山県	1 加工業務用野菜（キャベツ・青ねぎ）の安定生産技術の確立	○	○				○				
富山県	2 りんご中生品種の特性把握と実需ニーズに応じた品種選定と栽培技術の確立	○	○					○			
富山県	3 シンテッポウユリ・ケイトウの花束加工向け切花生産技術と原種系チューリップ品種の切花栽培技術の確立		○	○					○		
福井県	1 小麦「福井県大3号（ふくこむぎ）」の普及推進	○	○			○					
福井県	2 大麦「はねうまもち」の普及推進		○	○		○					
岐阜県	1 県オリジナルモモ新品種「飛騨おとめ」を活かした強みある産地づくり		○	○				○			
岐阜県	2 県育成切花品種を活用した花き産地ブランド化への取組		○	○					○		
愛知県	1 県育成多収性高アミロース品種の多収栽培の現地実証と飼料用米専用品種等用途の利用推進	○	○							○	
愛知県	2 冬どりブロッコリーの安定出荷と栄養・機能性成分の把握によるブランド化の推進	○	○				○				
愛知県	3 施設園芸産地における環境制御技術の向上による品質向上と計画生産	○	○				○				
愛知県	4 飼料用米育ちの鶏卵を活用した産地ブランドの育成	○	○							○	
愛知県	5 イチジクの高品質安定生産と新商材の開発による産地ブランドの創出		○	○				○			
愛知県	6 現場と一体となった品種及び技術開発、普及によるキク類の愛知ブランドの高次化		○	○					○		

事業実施 主体名	新品種・新技術の内容（実施課題）	事業実施期間			土地利用型作物		園芸			畜産（飼 料作物含 む）	その他
		28	29	30	米	普通畑作物	野菜	果樹	花き		
三重県	1 「晩生新系統」を用いた「三重なばな」の安定生産・安定供給の取り組み	○	○				○				
三重県	2 県産小麦の高品質・安定生産の実現に向けて	○	○			○					
三重県	3 伝統ある「蓮台寺柿」の干し柿生産拡大と県外販路拡大の取組		○	○				○			
三重県	4 密封性容器を活用した飼料用玄米の屋外保管と採卵鶏への給与		○							○	
滋賀県	1 収益性の高いイチジク産地の育成	○	○					○			
滋賀県	2 仏花用組花に適した加工用切り花生産技術	○	○						○		
滋賀県	3 難防除病害虫対策技術導入によるイチゴ産地の活性化		○	○			○				
兵庫県	1 機械化作業体系による環境負荷軽減に配慮したたまねぎの安定生産	○	○				○				
兵庫県	2 たじま夏秋ピーマンにおける特別栽培に対応した栽培技術体系の確立		○	○			○				
奈良県	1 奈良県原産梅品種「林州」を活用した産地づくり	○	○					○			
奈良県	2 伝統野菜「どろがわいも」を活用した地域活性化の体制づくり	○	○			○					
奈良県	3 バラの同化専用枝群落内へのCO2局所施用		○	○					○		
和歌山県	1 モモ水浸状果肉褐変症軽減対策技術	○	○					○			
和歌山県	2 LEDを活用した電照栽培によるスターチスの増収技術	○	○						○		
徳島県	1 無核キンカン“ぷちまる”の産地育成	○	○					○			
徳島県	2 新しい香酸カンキツ「阿波すず香」の価値創造による産地育成	○	○					○			
福岡県	1 温州ミカン新品種「早味かん」の普及推進	○	○					○			
福岡県	2 環境保全型農業を目指した土着天敵保護利用によるIPM技術の活用		○	○			○				
福岡県	3 リンドウの優良品種導入による産地育成		○	○					○		
佐賀県	1 オリジナルユリ「鳥巢の白蕾」の作型開発とブランド化	○	○						○		
熊本県	1 温暖化に対応したナシ新品種「甘太」の導入		○					○			
熊本県	2 夏秋ギク新品種の生産振興		○						○		
大分県	1 流通・実需者と連携した業務用水稲新品種の導入		○	○	○						
大分県	2 県育成いちご新品種「大分6号（ベリーツ）」の産地ブランド化への取組		○	○			○				
大分県	3 ブドウ「シャインマスカット」の高品質長期出荷技術		○	○				○			

事業実施 主体名	新品種・新技術の内容（実施課題）	事業実施期間			土地利用型作物		園芸			畜産（飼 料作物含 む）	その他
		28	29	30	米	普通畑作物	野菜	果樹	花き		
宮崎県	1 マーケットニーズの高いりんどうの導入による夏秋期花き産地の育成		○	○					○		
宮崎県	2 早生で高品質な品種導入による煎茶産地の更なる発展		○	○							○
鹿児島県	1 「ホオズキ」による産地ブランド化への取組		○	○			○				
鹿児島県	2 「桜島だいこん新品種『桜島おごじょ』」による産地ブランド化への取組		○	○			○				
鹿児島県	3 「辺塚だいたい」による産地ブランド化		○	○				○			
鹿児島県	4 「ピタヤ（ドラゴンフルーツ）」による産地ブランド化		○	○				○			
鹿児島県	5 「霧島本かぶせ茶」生産技術を生かした新たな産地ブランド化の取組		○	○							○
白ハト食品工業株式会社	1 新たな紅系加工用かんしょ産地育成のための多収安定生産技術の確立		○	○		○					